

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		9-	1	
事業名	感染症予防事業費		会計	款	項	目
			一般	4	1	2
施策	2 人にやさしいまち		課名	健康づくり課		
	2-1 健康に暮らすまちをつくる		係名			
	2-1-1 自らの健康づくりの推進					
主要施策	⑥感染症対策の推進					

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	事業所、学校等で、感染症（結核）に係る定期の健康診断を受けることができない者（主に65歳以上の住民）	目的（対象がどのような状態になっているか）	感染症（結核）の早期発見及びそのまん延の防止する。
事業内容	・65歳以上の高齢者を対象に地域を巡回して結核検診を実施する。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）	
	1	人口10万人対結核罹患率	7.9	11.9	23.6	%	↓	10以下
2	定期結核健康診断受診率	28	36.4	37	%	↑	40	
3								
4								
5								
		平成29年度（決算）		平成30年度（決算）		平成31年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B				3,559	3,868	4,990		
財源内訳	直接事業費A				2,899	3,142	3,160	
	うち一般財源				2,899	3,142	3,160	
人件費（千円）B				660	726	1,830		
内訳	一般職員（人・千円）		0.1	660	0.11	726	0.25	1650
	臨時職員（人・千円）		0	0	0	0	0.1	180

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画	/		③取組の課題	社会保険被保険者は巡回での検診のみであり、集団で実施する他検診と合わせた受診ができない。
②H30年度に実施した取り組み	特になし。		④今後の改善計画	巡回検診に加え、集団検診の実施について、ニーズや費用対効果を考慮して検討する。